J-CEF TOKYO スタディ・スタヂオ　活動報告

2019 年 TOKYO スタディ・スタヂオ vol.2：「学校の中の民主主義②～先生のホンネ～」を開催しました。

開催日時：2019 年 7 月 27 日（土）
場　所　：東京大学　本郷キャンパス 医学部 1 号館 S309
参加者数：15 名（＋運営スタッフ・話題提供者）

話題提供者・タイトル
・上田秀麿さん「学校の中の民主主義　ー論点の系譜と現在ー」
・大畑方人さん「ブラック校則をなくすには？」

今回の 2019 年 TOKYO スタディ・スタヂオ vol.2 は、前回（5 月 25 日）の Vol. 1 からの連載企画です。前回は、「学校の中の民主主義」をテーマとして、学校についての生徒側からの意見等を共有した上で、スウェーデンの学校に根付く民主主義のあり方について学びました。そこで今回は、学校で働く先生等や学校での民主主義について詳しい方々をお招きし、学校と民主主義の関係を更に掘り下げる機会を持ちました。

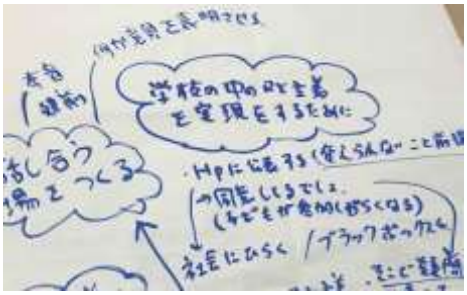
上田さんの話題提供の様子

当日の参加者は 15 名でした。最初に運営委員の古野さんから前回のスタディ・スタヂオの内容の振り返りがなされ、そこから上田秀麿さんの話題提供へ。上田さんから、「学校の中の民主主義」のテーマは、今注目されている「ブラック校則」以外にも、複数の論点が歴史的に存在したことを丁寧に整理して説明して頂きました。

大畑さんの話題提供の様子

次に、大畑方人さん（都立高島高等学校教諭）から、「学校の中の民主主義～『ブラック校則』を考える～」と題した授業資料が配られると、簡単な授業の流れを参加者自身が生徒役として体験しました。

各話題提供の後のグループディスカッションや、質疑応答、更には、二つの発表後の全体での振り返りのディスカッションなどでは、「学校の中で、民主化と効率化のジレンマとどう向き合うか」をはじめ、参加者が学校と民主主義をめぐる可能性と問題点等について、様々に話し合いをしました。



グループで作成した模造紙のワンカット

次回の東京スタディ・スタヂオ vol.3 は、9 月 1 日にて、「子どもの市民性形成に学校風土が与える影響とは？」をテーマに、東京大学にて開催いたします。ご関心のある方は、ぜひご参加ください！

（TOKYO スタディ・スタヂオ Vol.2.の報告担当：斉藤仁一朗）